

延岡市空き家活用モデル事業業務委託企画提案書等評価基準

1. 評価基準

	評価項目	項目 番号	審査項目	配点 A	評点 B	点数 A×B
全 体 評 価	業務内容の理解度	1	業務内容（目的、課題等）を的確に理解しているか。	1	5	5
		2	計画内容には具体性があり、実現可能なものとなっているか。	3	5	15
提 案 事 項	具体的な施策提案	3	対象空き家の課題や利活用が進まない要因が論理的に示され、対象空き家の解決が図られる提案になっているか。	2	5	10
		4	空き家の利活用に際して、「安価に物件を取得する方法」や「安価に改修する方法」が提案されているか。	3	5	15
		5	提案内容は、他の空き家所有者にも再現できるものか。	3	5	15
		6	提案内容を広く普及させていく広報等が計画されているか。	2	5	10
運 営 体 制	スケジュール	7	提案内容に対して、具体的なスケジュール設定がなされているか。	2	5	10
	実施体制	8	配置人数や業務の遂行能力の妥当性があるか。	2	5	10
	業務実績	9	本業務と類似した業務履行実績などから本業務を効果的に遂行できる能力があるか。	1	5	5
そ の 他	受託希望金額	10	点数（5点）×（提案価格のうち最低価格÷自社の提案価格）※小数点以下第2位を四捨五入する	計算式	5	5
合 計						100

2. 採点基準における評点（B）

区分	評価
5	優れている
4	やや優れている
3	普通である
2	やや劣っている
1	劣っている
0	該当しない

点数 = 採点基準における評点 × 評価基準表の配点